

今年度、 生野区はこんなことに 取り組んでいきます

少子高齢化と多文化共生の最先端エリアである生野区では、転入人口を増やし持続可能なまちをめざす“未来志向のまちづくり”に取り組んでいます。

基本となる防災・防犯とセーフティネットである地域福祉の充実をベースに、「子育て・教育環境の充実／空き家対策／多文化共生」を区政三本柱として、「来たい・住みたい・住み続けたい」まちづくりを推進しています。すべての人が安心できる「居場所」があり、力を発揮できる「持ち場」があるまちでありたい。区民のみなさんと一緒に、未来に向けて「今」できることを積み重ねていきたいと思ひます。

生野区長 山口照美

■ 生野区運営方針



■ 生野区予算事業一覧



「居場所」と「持ち場」のあるまちへ



©katei to e /カテイトエ

このイラストは「居場所と持ち場のあるまち」のイメージイラストとして「生野区将来ビジョン」の表紙に採用したものです。

安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

災害に備えて

予算額 445万円

地域の自主防災活動の支援、区の災害時の体制強化に取り組めます。

- WEB版ハザードマップの更新
- 区防災マップ作成・全戸配布
- 防災リーダー研修会の実施 など

犯罪や事故の防止

予算額 1,273万円

まち全体の防犯意識を高めるとともに、犯罪や事故の未然防止に取り組めます。

- 防犯カメラ設置
- 警察・地域団体等と協働した防犯啓発
- 防犯出前講座「ガチ☆メン」の実施
- 駅周辺放置自転車対策 など

身近な見守り・支えあい

予算額 4,897万円

地域で支援が必要な方を把握し、専門機関につなげるなどの見守り活動や、災害時の避難支援の強化に取り組めます。

- 見守り支援ネットワーク(CSW)の配置
- 地域ボランティアを活用した「ご近“助”パワフルサポート事業」の実施
- 高齢者食事サービス事業 など

多様性の尊重、認め合い

予算額 190万円

外国籍住民、障がい者、高齢者をはじめとする、すべての人の人権が尊重され認め合える環境づくりに取り組めます。

- 講演会・講座・映画上映会などによる人権啓発
- 広報紙等の多言語翻訳アプリ配信
- 「やさしい日本語」をきっかけとしたコミュニティづくり支援 など

いもどり豊かな 魅力のあるまち

ものづくりの伝統を守り、 受け継がれるための支援

予算額 23万円

企業・教育機関・地域団体などと連携したイベント実施や、「ものづくりのまち生野」の魅力発信に取り組めます。

- 次世代育成を目的としたイベント開催
- ものづくり企業への見学会のコーディネート
- 「ものづくり百景」のPR など

空き家の利活用による新たな魅力づくり

予算額 44万円

空き家利活用事例紹介やセミナーの開催など、地域住民組織や地域で活動する事業者等との連携を促進し、空き家等に関する諸課題の解決に取り組めます。

- セミナーの開催
- 地域主体の空家対策会議の開催支援
- 空き家オーナーへのアンケート実施
- 空き家物件情報の提供 など

生野区シティプロモーション

～来たい・住みたい・住み続けたいまちへ～

予算額 2,548万円

生野のまちが子育て世代に選ばれ、若者が活躍でき、そして区民が誇りに思えるまちづくりに向け、生野区の魅力の発掘・PRに取り組めます。

- 広報紙(全戸配布)における連載記事・特集記事の作成
- SNS等を活用した魅力発信
- 生野区まち情報サイト「いくのぐらし.com」を運営する「(一社)いくのもり」との連携強化
- 生野区を盛り上げるための活動を行っている区民・団体の活動紹介・PR応援
- 区民のためのにぎわいの場の創出(プレイスメイキング事業) など

子育てにやさしく、 教育に強いまち

安心して子育てができるまち

予算額 578万円

子どもたちが健やかに育つために、安心して子どもを産み育てることができる環境や相談支援体制をつくり、子育てが楽しくなるまちづくりを進めます。

- 妊娠前から保健師による顔の見えるサポート
- 発達障がい児支援
- 絵本よみきかせサポーターの育成
- 「子育て応援イベントいくのっ子広場」の開催 など

未来を生き抜く力の育成

予算額 644万円

確かな基礎学力のもと、広い視野をもって課題を発見し、解決していく力が身につくような取り組みを進めます。

- 小学校向けの模擬検定等の受検費サポート(学び支援事業)
- 中学生向けの学力向上に向けた課外授業や悩み・進路相談の実施(「いくの塾」・「みらい塾」)
- 小中学校向けの「キャリア教育」、「生・性教育」のための講師派遣 など

さらに、こんなことにも
取り組んでいきます

重大虐待ゼロに向けて

予算額 992万円

「生野区こども地域包括ケアシステム」を構築し、各支援施設・団体との連携のもと、虐待の早期発見や課題解決に取り組むとともに、児童虐待のリスクのある家庭を支援します。

- 子育て支援CSW・補助員の配置
- 養育が困難な家庭への助産師の延長派遣(3か月児健診まで→12か月児まで) など

学校跡地活用に向けて

予算額 1,766万円

令和元年6月に策定した「生野区西部地域の学校跡地を核としたまちづくり構想」をもとに、「みんなの学校」というコンセプトのもと、小学校ごとの学校跡地の利活用の基本計画・事業計画を作成し、跡地活用の運営に向けた準備に取り組めます。

区民の皆さまから、さまざまな
ご意見をいただいています。

区政に関する区民アンケート

生野区では、今後の施策や事業へ反映するために、幅広い層の区民の方へのアンケートを行いました。この結果については、今後「生野区運営方針」や事業改善に反映する資料とし、より良い区政運営に向けて全力で取り組んでいきます。



生野区区政会議

区役所で定期的に開催される区政会議の場では、区の取り組みに対して、毎回委員の皆様による意見交換が活発に行われています。



【いまごとライナー】に乗ろう! 線路図・時刻表はHPをご覧ください
「地下鉄今里」から「あべの橋」まで約25分 「地下鉄長居」まで約37分



【大阪府警察安まちメール】に登録しよう! ひつたり、子供や女性に対する被害、特殊詐欺等の情報が配信されます!
【登録方法】touroku@info.police.pref.osaka.jpに空メールを送信すると、受付メールが届きますので、案内にそって登録してください。